

主題：「神の宮である召会（神の永遠のエコノミーの目標）」
の内在的な意義

メッセージ 7

キリスト、ダビデの子とさらに大いなるソロモンが、
神の宮としての召会を建造する道（2）
神性と人性をミングリングすることによって

聖書：サムエル下 7:12-14 前半、マタイ 1:1、12:23、42、16:18、エペソ 2:21-22、3:16-17 前半

I. キリスト、ダビデの子またさらに大いなるソロモンは、神性と人性をミングリングすることによって神の宮を建造します——サムエル下 7:12-14 前半、マタイ 1:1、12:23、42、16:18、ヨハネ 2:19-21、14:2-3、20、23：

- A. 建造の真の意義は、神がご自身を人の中に建造し、人をご自身の中に建造することです。これは神と人のミングリングです——エペソ 2:21-22、3:16-17 前半。
- B. 神の唯一の定められた御旨とは、ご自身をわたしたちとミングリングして、彼がわたしたちの命、性質、内容となり、わたしたちが彼の団体の表現となること——ヨハネ 14:20、15:4-5、エペソ 3:16-21、4:4-6、16。
- C. 神と人のミングリングは神性と人性の要素の内在的な結合であり、一つの有機的な実体を形成し、しかもその要素は結合において区別されたままです。
- D. 主イエス・キリストは神と人のミングリングです——ルカ 1:31-35。
- E. クリスマン生活は神性と人性のミングリングです。クリスマンになるとは、神とミングリングされ、神・人となること——I コリント 6:17、II テモテ 3:17。
- F. キリストのからだはキリストの拡大、神と人のミングリングである方の拡大です——エペソ 1:22-23、4:4-6、16：

- 1. 福音書で、神と人のミングリングはかしらを生み出しました——1:22-23。
- 2. 使徒行伝で、神と人のミングリングの拡大は、キリストのからだを生み出しました——4:15-16。
- 3. キリストのからだは、絶対にミングリングされた霊の中の事柄です。ですから、キリストのからだの実際の中にいるとは、ミングリングされた霊の中におり、ミングリングされた霊の中で生きること——ローマ 8:4-6、12:4-5、I コリント 6:17、12:12-13、27。
- 4. キリストのからだとしての召会は、神がミングリングされるようにし、神とミングリングされる一組の人です——エペソ 3:16-21、4:16。

G. 新エルサレムは神と人のミングリングの究極的な完成です——啓 21:2。

II. 神はキリストの中でご自身をわたしたちの存在の中に建造し込み、わたしたちを彼の存在の中へと建造し込みます。この建造は神性と人性のミングリングです——サムエル下 7:12-14 前半、マタイ 16:18、ヨハネ 14:23、エペソ 3:17 前半：

- A. 神は彼の神性をわたしたちの人性の中に建造し込み、わたしたちの人性を彼の神性の中へと建造し込んで、彼の神性とわたしたちの人性をミングリングしブレンディ

ングして、一つの実体にします—— 2:21-22. 3:16-17 前半。

- B. わたしたちの中へと建造し込まれ構成し込まれるキリストは、神の家とわたしたちの家の両方です。この家は相互の住まいであり、神とわたしたち、わたしたちと神が、共にミングリングされて一つの実体となっています——ヨハネ 14:2, 23. 15:4 前半。

III. 御父の家は、手順を経て究極的に完成された三一の神が、贖われ再生されたキリストにある信者たちと相互の住まいを持つことです—— 14:2-3, 20, 23 :

- A. ヨハネ第 14 章にある住まいの用意は、神が人と成り、人が神となって、神と人、人と神が共に結合されミングリングされて、相互の住まいとなることができるということです。
- B. 神はご自身を彼の贖われた民の中に分与し、ご自身を彼らとミングリングして、相互の住まいを生み出しています。

IV. 結局、三一の神と贖われた人性はミングリングされ、ブレンディングされ、建造されて一つの実体、新エルサレムとなります——啓 21:2, 10 :

- A. 新エルサレムが建造されるのは、神がご自身を人の中に構成して、人を命、性質、構成において神と同じにし、神と人が団体の実体となることによってです—— 18-21 節。
- B. 新エルサレムは、神性と人性が共にブレンディングされミングリングされて一つの実体となった構成です—— 3, 22 節 :
1. すべての構成要素は同じ命、性質、構成を持ち、こうして団体のパースンです。
 2. 神と人、人と神は、共に建造され、共にブレンディングされミングリングされま
- C. 新エルサレムにおいて、神でありしかも人である方は、人でありしかも神である者の中に住み、人でありしかも神である者は、神でありしかも人である方の中に住みます—— 3, 22 節。

V. 相互の住まいが生み出されるのは、神聖な要素が人の要素の中に構成し込まれ、人の要素が神聖な要素の中に構成し込まれることにより、それは宇宙の中心また実際です—— 1-2 節 :

- A. 神性を人性の中へと、また人性を神性の中へとすばらしく建造し込むことは、全宇宙の中心また実際です——エペソ 1:10, 22-23。
- B. 「手順を経て究極的に完成された三一の神は、彼の願いの大きい喜びにしたがって、彼のエコノミーにおける最高の意図のために、ご自身を彼の選びの民の中に建造し込み、彼の選びの民をご自身の中に建造し込んで、神性と人性のミングリングとしてのキリストにある構成を持ち、彼の有機体またキリストのからだとし、贖う神と贖われた人のための、彼の永遠の表現また相互の住まいとします。この宝の奇跡的な構造の究極的な完成は、新エルサレムであり、永遠に至ります」——ウィットネス・リーの墓標。